

ライフステージに合わせた経営の構築

持続的地域農業の推進！川西で次代をつなぐ



活動年次：令和3～7年度 活動対象：美深町川西地区（7戸1法人）

川西地区は、町内でも高齢化が進み、後継者も不在となっている。地域を存続させていくためには、長く農業を継続できる仕組みづくりと、新たな担い手を確保する必要がある。

耕種農業者が自らの農業経営の意向を明確にしたことから、新規参入者の受入につながりR2年7月に就農した。各農業者への戸別巡回を行い、将来設計および営農に関する意向調査から「軽労働化」を軸とした推進事項が掲げられた。

1 課題の背景

高齢化の進展
と担い手不足

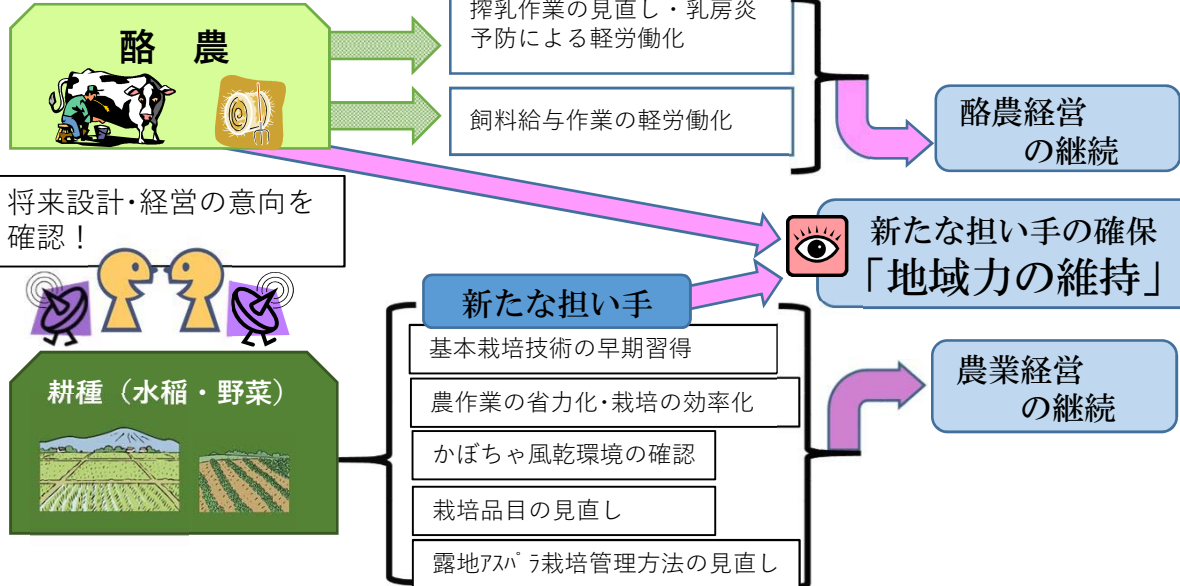
地域存続の危機！

将来設計・経営の
意向を大事に！

高齢化を受け入れ
「軽労働化」を手段として
作業負担を軽く、農業経営を長く

次代に川西農業をつなぐ！

2 活動の経過



3 活動の成果

成果の概要(令和3年度目標達成度)

具体的推進事項	目標事項	現況	目標	実績	実績/目標
将来設計に基づいた農業経営の推進	軽労働化に向けた飼養管理作業の見直し	0戸	1戸・1法人	1戸	50%
	軽労働化に向けた作物栽培方法の見直し	0戸	2戸	5戸	250%
	地域農業維持に向けた検討	0回	2回	1回	50%

軽労働化に向けた飼養管理作業の見直し

乳房炎防除による軽労働化→搾乳立会調査から総合的な改善方策を関係機関と連携し提案!

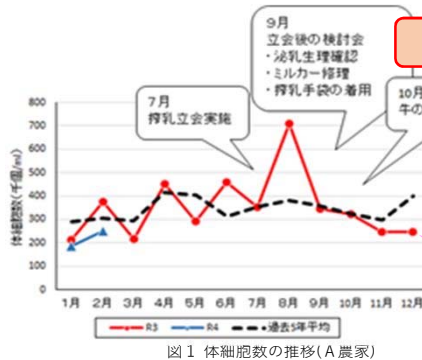


図1 体細胞数の推移(A農家)

NOSAI獣医師さんとの連携

経営主・従業員さん納得の改善実践へ!



乳房炎罹患牛の淘汰タイミング
良く出荷乳量は維持

乳房炎発生低減とつながる
体細胞数が減少

飼料給与作業の軽労働化→飼料給与作業の労働調査から軽労働化のポイントを確認・共有

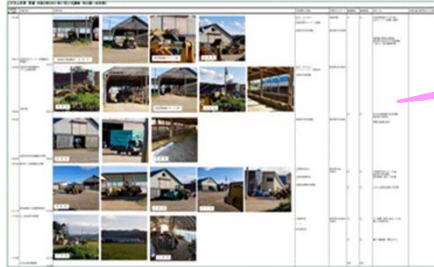


図2 飼料給与作業労働踏査まとめシート(抜粋)

飼料給与作業の細部を調査・全体像の把握から
資料作成→軽労働化ポイントを抽出(C農家)

給与飼料の変更や飼養管理方法・作業
体系の変更など、4項目の改善提案に
より期待される作業時間低減効果

合計約39分/日
=年間約237時間低減が見えた



軽労働化に向けた作物栽培方法の見直し



新規参入者の水稻栽培技術(育苗_肥培_防除_水管理)
→年間計画に沿って9項目が実践された

耕種農家において1項目以上の取り組み課題が実践された



経営経済的評価

表2 経営の安定性と収益性の年次推移(8戸)

項目	年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
自己資本比率(%)		78.2					
固定比率(%)		39.8					
売上高負債比率(%)		27.4					
農業所得額(%)		100					
農業所得率(%)		15.4					

注) 所得額は計画開始前(R2)の数値を100とした。
他の項目は実数値。

表1 耕種農家各戸の課題取り組み結果

農家名	経営形態	取 り 組 み 課 題				
		農作業の省力化・栽培の効率化	かぼちゃ風乾環境の確認	栽培品目の見直し	露地アスパラ栽培管理方法の見直し	基本的な技術の早期習得
D	野菜	データ把握	○	○	○	—
E	野菜	データ把握	○	—	—	—
F	野菜	データ把握	—	×	○	—
G	野菜	データ把握	○	—	—	—
H	水稻・野菜	データ把握	○	—	○	○

取り組みんだ: ○ 取り組みなかった: × 取り組み予定が無かった: —

地域農業維持に向けた検討

R4年2月現在未実施→3月下旬に地区懇談会を開催予定

4 今後の対応

川西を次代につなぐために!

軽労働化に向けた各作業の見直し

・所得の安定と経営の維持
・地域ビジョンの作成



地域力の維持



ライフステージに合わせた経営の構築